

平成23年度 学校保健統計調査結果の概要

統計調査室
労働力・学事・農林班
電話 043-223-2220

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、統計法に基づく基幹統計調査として、学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の根拠

統計法（平成19年法律第53号）、統計法施行令（平成20年政令第334号）及び学校保健統計調査規則（昭和27年文部省令第5号）による。

3. 調査の範囲・対象

(1) 調査の範囲

調査の範囲は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び中等教育学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）とした。

(2) 調査の対象

調査の対象は、調査実施校に在籍する満5歳から17歳（平成23年4月1日現在）までの幼児、児童及び生徒の一部である。

なお、千葉県の調査実施校数、調査対象者数及び抽出率は、次のとおりである。

区分	県内学校数等		調査対象校等					
	学校総数 (校・園) A	児童等総数 (人) B	調査実施校数		発育状態調査対象		健康状態調査対象	
			(校・園) C	抽出率 C/A %	者数 (人) D	抽出率 D/B %	者数 (人) E	抽出率 E/B %
幼稚園	579	34,531	46	7.9	1,824	5.3	3,385	9.8
小学校	848	335,370	64	7.5	6,048	1.8	36,965	11.0
中学校	407	165,905	44	10.8	5,226	3.1	23,321	14.1
高等学校	185	149,103	37	20.0	3,236	2.2	33,275	22.3

- 1) 学校総数、児童等総数は平成23年度学校基本調査結果による。
- 2) 発育状態の調査は、調査実施校に在籍する幼児、児童及び生徒のうちから年齢別男女別に抽出されたものを対象とし、健康状態の調査は、調査実施校の在学者全員を対象としている。
- 3) 幼稚園の児童等総数は「満5歳児」のみの人数。
- 4) 中学校には中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。
- 5) 高等学校の学校総数及び児童等総数には「通信制課程」を含んでいない。

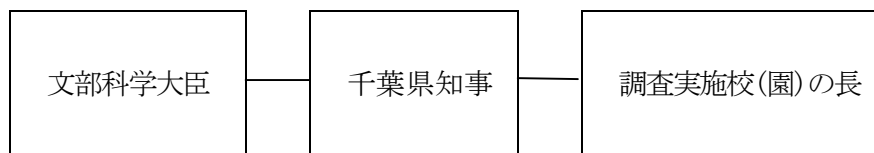
4. 調査事項

- (1) 幼児，児童及び生徒の発育状態（身長，体重及び座高）
- (2) 幼児，児童及び生徒の健康状態（栄養状態，脊柱・胸郭の疾病・異常の有無，視力，聴力，眼の疾病・異常の有無，耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無，歯・口腔の疾病・異常の有無，結核の有無，心臓の疾病・異常の有無，尿，寄生虫卵の有無，その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果）

5. 調査の時期

調査は，学校保健安全法による健康診断の結果に基づき，平成23年4月1日から6月30日の間に実施した。

6. 調査系統



7. 利用上の注意

- (1) 統計表の符号の用法は，次のとおりである。
 - 「－」 ---- 該当者がいない場合
 - 「0.0」 ---- 計数が単位未満の場合
 - 「…」 ---- 調査対象とならなかった場合
 - 「X」 ---- 標本サイズが小さい等のため，統計数値を公表しない場合
- (2) 表示単位未満は，四捨五入した。
このため，数値の内訳と合計が一致しない場合がある。
- (3) 健康状態調査については，平成18年度から調査対象校の全在学者を対象に調査を実施した。
- (4) 東日本大震災の被害が甚大な岩手県，宮城県及び福島県は調査対象となっていない。
- (5) この結果報告書の数値は，後日文部科学大臣が公表する数値をもって確定値となる。

II 調査結果の概要

1. 発育状態

(1) 身長・体重・座高の平均値

① 身長

男子は、7歳から14歳及び16歳で前年度の同年齢より増加し、他の年齢では同値又は下回っている。

女子は、6歳から8歳、10歳及び12歳から15歳で前年度の同年齢より増加し、他の年齢では下回っている。10歳、11歳では、女子が男子を上回っている。

② 体重

男子は、7歳、9歳、13歳及び16歳で前年度の同年齢より増加し、他の年齢では同値又は下回っている。

女子は、6歳から7歳、9歳から10歳、13歳及び15歳で前年度の同年齢より増加し、他の年齢では同値又は下回っている。11歳では、女子が男子を上回っている。

③ 座高

男子は、7歳から11歳、14歳及び16歳で前年度の同年齢より増加し、他の年齢では同値又は下回っている。

女子は、6歳から10歳及び15歳で前年度の同年齢より増加し、他の年齢では同値又は下回っている。9歳から12歳では、女子が男子を上回っている。

表1 身長・体重・座高の千葉県平均値

区分	身長(cm)			体重(kg)			座高(cm)					
	平成23年	平成22年	差	平成23年	平成22年	差	平成23年	平成22年	差			
男	幼稚園	5歳	110.6	111.0	-0.4	19.0	19.2	-0.2	62.0	62.2	-0.2	
	小学校	6	116.8	117.1	-0.3	21.4	21.6	-0.2	64.7	64.8	-0.1	
		7	123.1	122.6	0.5	24.2	24.0	0.2	68.0	67.6	0.4	
		8	128.6	128.4	0.2	27.1	27.3	-0.2	70.5	70.2	0.3	
		9	133.9	133.3	0.6	30.8	30.7	0.1	72.7	72.6	0.1	
		10	139.8	139.3	0.5	34.5	34.6	-0.1	75.3	75.0	0.3	
		11	145.4	144.9	0.5	37.8	38.6	-0.8	77.6	77.5	0.1	
	中学校	12	152.6	152.3	0.3	43.6	43.9	-0.3	81.1	81.2	-0.1	
		13	159.9	159.7	0.2	49.1	48.9	0.2	84.8	84.8	0.0	
		14	165.4	164.9	0.5	54.0	54.0	0.0	88.1	88.0	0.1	
	高等学校	15	168.5	168.5	0.0	60.1	60.6	-0.5	90.2	90.5	-0.3	
		16	169.8	169.5	0.3	61.7	61.6	0.1	91.0	90.9	0.1	
		17	170.7	171.2	-0.5	62.9	64.5	-1.6	91.6	91.7	-0.1	
	女	幼稚園	5歳	109.5	110.4	-0.9	18.5	19.0	-0.5	61.3	62.0	-0.7
		小学校	6	115.8	115.5	0.3	21.0	20.8	0.2	64.5	64.2	0.3
			7	121.9	121.3	0.6	23.3	23.1	0.2	67.4	67.0	0.4
			8	127.8	127.5	0.3	26.6	26.6	0.0	70.1	69.9	0.2
9			133.8	133.9	-0.1	30.0	29.7	0.3	73.0	72.9	0.1	
10			140.5	140.1	0.4	34.2	34.0	0.2	76.0	75.6	0.4	
11			146.6	147.0	-0.4	38.5	38.7	-0.2	79.1	79.2	-0.1	
中学校		12	152.3	152.1	0.2	43.3	43.8	-0.5	82.0	82.0	0.0	
		13	155.4	155.3	0.1	47.8	47.7	0.1	83.9	83.9	0.0	
		14	156.9	156.7	0.2	50.0	50.2	-0.2	84.8	85.0	-0.2	
高等学校		15	157.2	157.0	0.2	52.2	51.9	0.3	85.2	85.1	0.1	
		16	157.0	158.4	-1.4	52.2	53.5	-1.3	85.0	85.7	-0.7	
		17	158.2	158.3	-0.1	53.2	53.5	-0.3	85.6	85.7	-0.1	

(2) 全国平均値との比較

① 身長

男子は、16歳を除くすべての年齢で全国平均値と同値又は上回っている。

女子は、11歳及び16歳で全国平均値を下回っている。

② 体重

男子は、11歳、12歳、14歳及び17歳で全国平均値を下回っている。

女子は、7歳、11歳、12歳及び16歳で全国平均値を下回っている。

③ 座高

男子は、7歳から10歳で全国平均値を上回っている。

女子は、6歳から10歳で全国平均値を上回っている。

表2 身長・体重・座高の全国平均値との比較

区分			身長(cm)			体重(kg)			座高(cm)		
			千葉県	全国	差	千葉県	全国	差	千葉県	全国	差
男	幼稚園	5歳	110.6	110.5	0.1	19.0	18.9	0.1	62.0	62.0	0.0
		小学校	6	116.8	116.6	0.2	21.4	21.3	0.1	64.7	64.9
	7		123.1	122.6	0.5	24.2	24.0	0.2	68.0	67.7	0.3
	8		128.6	128.2	0.4	27.1	27.0	0.1	70.5	70.2	0.3
	9		133.9	133.5	0.4	30.8	30.3	0.5	72.7	72.6	0.1
	10		139.8	138.8	1.0	34.5	33.8	0.7	75.3	74.9	0.4
	11		145.4	145.0	0.4	37.8	38.0	-0.2	77.6	77.6	0.0
	中学校	12	152.6	152.3	0.3	43.6	43.8	-0.2	81.1	81.2	-0.1
		13	159.9	159.6	0.3	49.1	49.0	0.1	84.8	84.9	-0.1
		14	165.4	165.1	0.3	54.0	54.2	-0.2	88.1	88.1	0.0
	高等学校	15	168.5	168.3	0.2	60.1	59.4	0.7	90.2	90.3	-0.1
		16	169.8	169.9	-0.1	61.7	61.3	0.4	91.0	91.3	-0.3
		17	170.7	170.7	0.0	62.9	63.1	-0.2	91.6	91.9	-0.3
	女	幼稚園	5歳	109.5	109.5	0.0	18.5	18.5	0.0	61.3	61.4
小学校			6	115.8	115.6	0.2	21.0	20.8	0.2	64.5	64.4
		7	121.9	121.6	0.3	23.3	23.4	-0.1	67.4	67.2	0.2
		8	127.8	127.4	0.4	26.6	26.4	0.2	70.1	69.9	0.2
		9	133.8	133.5	0.3	30.0	29.8	0.2	73.0	72.7	0.3
		10	140.5	140.2	0.3	34.2	34.0	0.2	76.0	75.9	0.1
		11	146.6	146.7	-0.1	38.5	38.8	-0.3	79.1	79.2	-0.1
中学校		12	152.3	151.9	0.4	43.3	43.6	-0.3	82.0	82.1	-0.1
		13	155.4	155.0	0.4	47.8	47.1	0.7	83.9	83.9	0.0
		14	156.9	156.6	0.3	50.0	49.9	0.1	84.8	84.9	-0.1
高等学校		15	157.2	157.1	0.1	52.2	51.4	0.8	85.2	85.4	-0.2
		16	157.0	157.6	-0.6	52.2	52.4	-0.2	85.0	85.6	-0.6
		17	158.2	158.0	0.2	53.2	52.8	0.4	85.6	85.8	-0.2

2. 健康状態

(1) 疾病・異常の被患率等別状況

幼稚園及び小学校では「むし歯（う歯）」が最も高く、中学校、高等学校では「裸眼視力 1.0 未満の者」が最も高くなっている。

各学校段階で、「むし歯（う歯）」、「裸眼視力 1.0 未満の者」に次いで、「鼻・副鼻腔疾患」が高くなっている。

表3 疾病・異常の被患率等別状況

区 分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
90%以上					
80%以上 ～90%未満					
70 ～ 80				裸眼視力1.0未満の者	
60 ～ 70					
50 ～ 60		むし歯（う歯）	裸眼視力1.0未満の者	むし歯（う歯）	
40 ～ 50			むし歯（う歯）		
30 ～ 40	むし歯（う歯）				
20 ～ 30		裸眼視力1.0未満の者			
10 ～ 20		鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患		
1 } 10	8～10				
	6～8		ぜん息		
	4～6	鼻・副鼻腔疾患	眼の疾病・異常 耳疾患 歯列・咬合	眼の疾病・異常 耳疾患 歯列・咬合 歯垢の状態 歯肉の状態	鼻・副鼻腔疾患 歯垢の状態
	2～4	歯列・咬合 アトピー性皮膚炎 ぜん息	歯垢の状態 歯肉の状態 アトピー性皮膚炎	その他の歯・口腔疾病・異常 ぜん息 蛋白検出の者	眼の疾病・異常 歯列・咬合 歯肉の状態 ぜん息
	1～2	眼の疾病・異常 耳疾患 その他の歯・口腔疾病・異常	口腔咽喉頭疾患・異常 栄養状態異常 心電図異常 その他の疾病・異常	せき柱・胸郭異常 アトピー性皮膚炎 心電図異常 その他の疾病・異常	耳疾患 その他の歯・口腔疾病・異常 アトピー性皮膚炎 心電図異常 蛋白検出の者 その他の疾病・異常
0.1 } 1	0.5～1	口腔咽喉頭疾患・異常 その他の皮膚疾患 心臓の疾病・異常 言語障害 その他の疾病・異常	難聴 心臓の疾病・異常 蛋白検出の者 言語障害	口腔咽喉頭疾患・異常 心臓の疾病・異常	難聴 口腔咽喉頭疾患・異常 せき柱・胸郭異常 心臓の疾病・異常
	0.1～0.5	顎関節 歯垢の状態 栄養状態異常 せき柱・胸郭異常 蛋白検出の者	顎関節 せき柱・胸郭異常 その他の皮膚疾患 尿糖検出の者 腎臓疾患	難聴・顎関節 栄養状態異常 その他の皮膚疾患 尿糖検出の者 腎臓疾患 言語障害	顎関節 栄養状態異常 その他の皮膚疾患 尿糖検出の者 腎臓疾患
0.1未満	歯肉の状態	結核 寄生虫卵保有者	結核	結核 言語障害	

(注) 1. 疾病・異常被患率の標準誤差が5%以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下であるときは統計数値が公表されていない。(幼稚園の「裸眼視力」)

- 「口腔咽喉頭疾患・異常」とは、アデノイド、へんとう肥大、咽喉炎、へんとう炎、音声言語異常のある者等である。
- 「その他の歯・口腔疾病・異常」とは、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等のある者である。
- 「心電図異常」とは、心電図検査の結果、異常と判定された者である。
- 「その他の皮膚疾患」とは、伝染性皮膚疾患、毛髪疾患等、アトピー性皮膚炎以外の皮膚疾患と判定された者である。
- 「その他の疾病・異常」とは、いずれの調査項目にも該当しない疾病・異常である。

(2) 主な疾病・異常等の推移及び全国平均値との比較

疾病・異常等のうち主なものについて、その推移及び全国平均値との比較をみると

- ・「むし歯（う歯）」はすべての各学校段階で前年度を下回っている。
- また、すべての各学校段階で全国平均値を下回っている。
- ・「裸眼視力 1.0 未満」は小学校で前年度を下回り、全国平均値と同値で、中学校、高等学校では前年度を上回り、全国平均値を上回っている。
- ・「鼻・副鼻腔疾患」は高等学校で前年度を下回っており、小学校及び高等学校では全国平均値を下回っている。
- ・「ぜん息」はすべての各学校段階で全国平均値を上回っている。
- ・「心電図異常」は小学校、中学校、高等学校で全国平均値を下回っている。
- ・「蛋白検出」は幼稚園、小学校、高等学校で全国平均値を下回っている。

表4 主な疾病・異常の推移及び全国平均値との比較 (%)

区分		むし歯(う歯)			裸眼視力(1.0未満)			鼻・副鼻腔疾患		
		千葉県	全国	比較	千葉県	全国	比較	千葉県	全国	比較
幼稚園	19年	46.6	53.7	-7.1	X	26.2	...	4.3	3.7	0.6
	20年	41.7	50.3	-8.6	X	28.9	...	4.0	3.8	0.2
	21年	41.7	46.5	-4.8	X	24.9	...	6.5	4.0	2.5
	22年	45.8	46.1	-0.3	X	26.4	...	2.4	3.5	-1.1
	23年	36.1	43.0	-6.9	X	25.5	...	5.6	4.4	1.2
小学校	19年	66.6	65.5	1.1	24.7	28.1	-3.4	11.7	12.0	-0.3
	20年	63.2	63.8	-0.6	27.7	29.9	-2.2	13.0	11.9	1.1
	21年	60.8	61.8	-1.0	28.0	29.7	-1.7	11.4	12.6	-1.2
	22年	61.2	59.6	1.6	30.0	29.9	0.1	10.9	11.7	-0.8
	23年	54.8	57.2	-2.4	29.9	29.9	-	11.2	12.5	-1.3
中学校	19年	59.1	58.1	1.0	47.5	51.2	-3.7	11.0	11.1	-0.1
	20年	56.4	56.0	0.4	58.4	52.6	5.8	13.5	10.8	2.7
	21年	51.0	52.9	-1.9	58.5	52.5	6.0	12.9	10.8	2.1
	22年	52.6	50.6	2.0	52.2	52.7	-0.5	12.4	10.7	1.7
	23年	46.5	48.3	-1.8	56.8	51.6	5.2	14.0	11.8	2.2
高等学校	19年	70.2	68.5	1.7	61.7	55.4	6.3	9.5	8.4	1.1
	20年	63.3	65.5	-2.2	73.4	58.0	15.4	8.7	8.8	-0.1
	21年	56.5	62.2	-5.7	72.4	59.4	13.0	13.4	9.6	3.8
	22年	59.5	60.0	-0.5	55.0	55.6	-0.6	10.1	8.5	1.6
	23年	52.6	58.5	-5.9	76.8	60.9	15.9	5.9	8.8	-2.9

区分		ぜん息			心電図異常			蛋白検出		
		千葉県	全国	比較	千葉県	全国	比較	千葉県	全国	比較
幼稚園	19年	2.3	2.2	0.1	0.3	0.7	-0.4
	20年	4.1	2.7	1.4	0.2	0.5	-0.3
	21年	3.1	2.2	0.9	0.7	0.6	0.1
	22年	4.1	2.8	1.3	0.4	1.0	-0.6
	23年	3.8	2.8	1.0	0.2	0.8	-0.6
小学校	19年	5.3	3.9	1.4	1.0	2.5	-1.5	0.6	0.7	-0.1
	20年	5.4	3.9	1.5	0.8	2.7	-1.9	0.7	0.7	0.0
	21年	5.4	4.0	1.4	1.3	2.5	-1.2	0.9	0.8	0.1
	22年	5.2	4.2	1.0	1.7	2.5	-0.8	0.9	0.8	0.1
	23年	6.7	4.3	2.4	1.4	2.5	-1.1	0.6	0.8	-0.2
中学校	19年	4.9	3.1	1.8	1.2	3.2	-2.0	2.3	2.4	-0.1
	20年	4.6	3.0	1.6	1.6	3.5	-1.9	2.3	2.5	-0.2
	21年	4.6	3.0	1.6	1.4	3.3	-1.9	2.6	2.5	0.1
	22年	4.3	3.0	1.3	1.7	3.4	-1.7	1.9	2.6	-0.8
	23年	3.2	2.8	0.4	1.8	3.4	-1.6	3.3	2.6	0.7
高等学校	19年	2.3	1.8	0.5	1.8	3.2	-1.4	2.0	2.5	-0.5
	20年	2.0	1.8	0.2	1.9	3.1	-1.2	3.0	2.8	0.2
	21年	2.1	1.9	0.2	2.0	3.3	-1.3	1.8	2.9	-1.1
	22年	3.1	2.1	1.0	1.9	3.2	-1.3	1.4	2.9	-1.5
	23年	2.3	1.9	0.4	2.0	3.1	-1.1	1.8	2.9	-1.1

(注) 1. 小数点以下第2位を四捨五入している。

2. 心電図異常については、6歳、12歳、15歳のみ実施している。